

流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島地区管理体制整備推進協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査)
取組の目的	鳴瀬川流域の豊かな生態系にふれる体験を通じて、農業・農村のはたらきについて理解を深めてもらうことを目的とする。
実施場所	東松島市立鳴瀬桜華小学校付近の水田わき水路
事業期間	令和3年7月1日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>令和2年度に引き続き、県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として、東松島市立鳴瀬桜華小学校5年生を対象に生き物調査を実施した。網を使用し、どのような生き物が水路に生息しているのか調査を行ったもの。</p>
連携団体等	東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢本土改良区、東松島市、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 網の使い方の説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 採取の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ コイ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 生き物を観察する様子①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 生き物を観察する様子②</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ ドジョウ</p> </div> </div>	
取組の点検	エビ、ドジョウ、コイ、メダカ、モツゴ、カエル、タニシなど多様な生き物が生息していることが分かり、鳴瀬川流域の豊かな生態系について理解を深めることができた。
今後の取組目標	次年度以降も引き続き実施し、地域の子もたちに農業農村の多面的機能や鳴瀬川水系の豊かな自然への理解を深めてもらう。




報告団体等

宮城県農政部農村振興課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を行う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
事業期間	令和3年6月, 10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
取組の概要	【令和3年度の主な取組】 採捕した魚の同定を実施した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
【取組状況の結果・写真・図表等】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">年 月</th> <th colspan="2">~2011</th> <th colspan="2">2012</th> <th colspan="2">2013</th> <th colspan="2">2014</th> <th colspan="2">2015</th> <th colspan="2">2016</th> <th colspan="2">2017</th> <th colspan="2">2018</th> <th colspan="2">2019</th> <th colspan="2">2020</th> <th colspan="2">2021</th> </tr> <tr> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>7</th><th>-</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>サケ科</td><td>ヤマメ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>イワナ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>コイ科</td><td>ウグイ・マルタウグイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>カマツカ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>オイカワ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ビワヒガイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ニゴイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>アブラハヤ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タイリクバラタナゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>モツゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ゲンゴロウブナ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ギンブナ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タモロコ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>モロコ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タナゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タナゴ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>キュウリオ科</td><td>アユ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ワカサギ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ボラ科</td><td>ボラ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>カジカ科</td><td>カジカ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ドジョウ科</td><td>ドジョウ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>シマドジョウ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>サンワウシ科</td><td>オオクチバス</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ハゼ科</td><td>オオヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>シマヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>トウヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ジュズカケハゼ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ヨシノボリ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>マハゼ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ウキゴリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ヌマチチブ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr> <td>種数</td> <td></td> <td>24</td><td>24</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>5</td><td>8</td><td>11</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>5</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>8</td><td>9</td><td>11</td><td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">各年の魚類相調査結果</p>			年 月	~2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020		2021		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	-	6	10	6	10	サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		イワナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	キュウリオ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	サンワウシ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	種数		24	24	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4
	年 月			~2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020		2021																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	-	6	10	6	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	イワナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
キュウリオ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
サンワウシ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
種数		24	24	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
取組の点検	合計で5科11種が観察され、漁業権対象となるヤマメやアユ、ウグイ、オイカワが確認された。また、近年の調査で確認されていなかったタモロコ、ジュズカケハゼが確認された。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
今後の取組目標	魚類相から河川環境の変化を把握できるように、今後も調査を継続する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)		
取組の目的	「杜の都・仙台市」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。		
実施場所	春:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった 秋:広瀬川流域 17会場		
事業期間	春:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった 秋:令和3年10月2日(土) 10時~12時		
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>「杜の都・仙台市」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の一斉清掃(令和3年10月2日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成) 		
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)など		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
	会場数	参加者数	ゴミの数
春:	-	-	-
秋:	17	1,073	208
<p>令和3年度は秋のみの開催で1,073人が参加し、回収したゴミの数は208袋となりました。</p>			
 <p>会場の様子②</p>		 <p>会場の様子①</p>	
		 <p>会場の様子③</p>	
取組の点検	会場周辺におけるゴミの量は着実に少なくなってきました。		
今後の取組目標	令和3年度と同等の参加者を目指します。		

流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	増田川の清掃活動
取組の目的	増田川を通じて町の活性化と世代間交流
実施場所	増田川 堰根橋からJR東北本線まで
事業期間	3月から12月
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>年間5回の増田川清掃活動を実施。多くのごみを収集。コロナの感染拡大により、増田川沿いの市民参加の呼びかけは中止し、会員のみで実施した。ガサガサ体験については、台風の影響や水量が多く危険のため中止とした。サケの遡上観察会は実施したが、遡上したサケを見ることはできなかった。</p>
連携団体等	名取市
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> 	
取組の点検	タイヤ・自転車等粗大ごみは減少しているが、電子レンジなどが捨てられている。
今後の取組目標	小中学生の社会活動に関心のある子供を募集して、一緒に活動したい。

報告団体等 特定非営利活動法人キラキラパーク増田西

流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	名取川水系
事業期間	昭和48年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質異常時の対応に関する講習会 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部

【取組状況の結果・写真・図表等】



水質異常時の対応に関する講習会での
バックテスト実施状況



川をきれいにする児童图画・ポスター 展示状況



オイルフェンス設置訓練

ホームタンクからの油流出にご注意を!

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

注意ポイント①
灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」

注意ポイント②
ホームタンクや給油管が破損していませんか? 漏洩の点検を行い流出事故防止に努めましょう。

油流出を察知したらすぐに、消防署・警察署・市町村または国や県の機関へ連絡を!

油の回収や処理にかかった費用は**原因者**の負担になります!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局) 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国運事務所 ☎022-304-1813

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局) 国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 ☎0225-94-9852

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和3年の水質事故件数は4件となっている。今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市大倉川土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(仙台市立大沢小学校 稲刈り体験)
取組の目的	農業農村が持つ多面的機能の役割について、子どもたちに理解を深めてもらうことを目的とする
実施場所	仙台市立大沢小学校学童田園
事業期間	令和3年10月14日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>仙台市大倉川土地改良区が21世紀創造運動「総合的な学習の地域活動」の一環として、仙台市立大沢小学校の5学年児童50人を対象に稲刈り体験を実施したものの。</p>
連携団体等	JA仙台青年部芋沢支部, 水土里ネットみやぎ, 原・下地域保全連絡会, 町内会, 仙台市農林土木課, 仙台地方振興事務所農業農村整備部
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域の方々に指導していただきます</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>協力しながら作業します</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>沢山の稲を刈ることで出来ました</p> </div>	
取組の点検	稲刈り作業を通して、農作業の楽しさを実感するとともに、水と土と人が育む農の恵みを体感でき、とても有意義な体験学習の場となった。
今後の取組目標	今後も、土地改良区や、地域住民の方々と連携し、子どもたちに農業・農村の持つ多面的機能の役割について、理解を深めてもらう。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 あぐりねっと21	
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	七郷堀の役割・七郷堀の現状や水路の利活用等の学習支援活動(仙台市遠見塚小学校)	
取組の目的	校外学習の現地指導	
実施場所	七郷堀	
事業期間	令和4年2月3日(木)	
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七郷堀の歴史や役割、利活用等についての学習。 ・七郷堀の堀中を歩いて、ゴミ収集。 	
連携団体等	・水土里ネットみやぎ、水土里ネットひがし、南小泉地域支援友の会、NPO法人あぐりねっと21	
	【取組状況の結果・写真・図表等】	
		
		
	七郷堀の歴史について学ぶ。	沿道からみる七郷堀。
		七郷堀内のゴミ収集。
		
		
	JR高架下を歩く。	高砂分水ゲートについての説明。
		フラップゲートの視察。
取組の点検	清掃活動しながら七郷堀内を視察しましたが、ゴミの種類や量についても知ることができた。事故なく無事実施できました。	
今後の取組目標	継続的に活動していきたい。	

報告団体等 特定非営利活動法人 あぐりねっと21

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市水道局
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	青下の杜プロジェクト
取組の目的	企業等との協働により水源涵養林の保全育成及び水源保全の啓発を図るもの
実施場所	青下水源地(青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺)
事業期間	令和2年度～ 令和3年度 植樹活動(6/22) 水源地周辺の清掃活動11/27
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>協力企業との協働による</p> <p>①植樹活動</p> <p>②水源地周辺の清掃活動</p> <p>※当該事業全体の趣旨等については別紙のとおり</p>
連携団体等	青下の杜プロジェクト協力企業(別紙一覧)
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">植樹活動の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">水源地周辺の清掃活動の様子</p>	
取組の点検	参加者数(令和3年度実績) 植樹活動:5名(6/22) 清掃活動:35名(11/27)
今後の取組目標	引き続き企業との協働により水源地保全活動を行っていくほか、様々な機会や媒体を通じて本取組みの周知を行い、水源涵養林や水源の保全に対する市民の意識の向上を図る。

報告団体等

仙台市

参考：青下の杜プロジェクトについて

○青下の杜プロジェクト（官民連携による水源保全事業）

（1）目的

「青下の杜プロジェクト」は、仙台市の水道水源の一つである青葉区熊ヶ根の青下水源地において、民間企業と仙台市が連携して、仙台市が保有する水源涵養林の保全育成に取り組むものです。

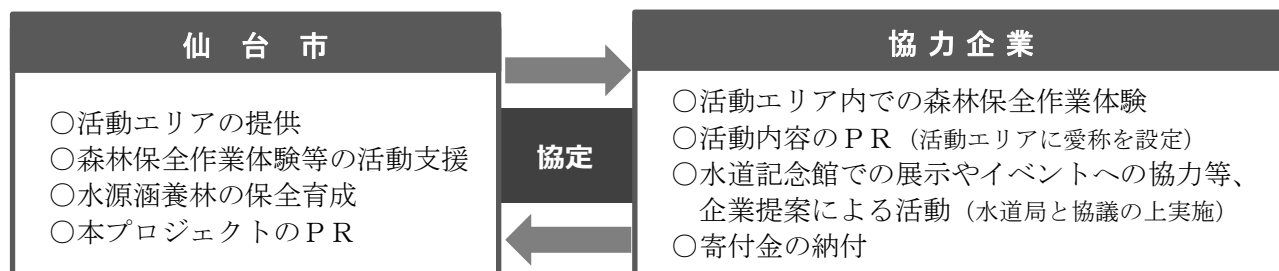
「杜の都・仙台」の豊かな自然の一部を構成する青下水源地を守り、将来にわたって安全でおいしい水道水をお届けしていくために、協力企業と連携して取り組んでいきます。

（2）協定の概要

締結日：令和2年1月16日（木）

令和3年10月28日（木）（前澤工業（株）、前澤化成工業（株）が加わる）

締結者：仙台市長、協力企業11社（企業名は下表参照）



※協定年数は3年間以上、寄付金額は30万円以上を基本として、各企業の提案により決定。

協力企業と活動エリア（水道記念館周辺）



A	メタウォーター(株)
B	大成機工(株)
C	宮城県管工業協同組合
D	第一環境(株)
E	(株)宮城衛生環境公社
F	(株)日立製作所 東北支社
G	(株)日水コン 東北支所
H	(株)クボタ
I	前澤給装工業(株) 前澤工業(株) 前澤化成工業(株)

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部環境対策課
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水辺教室
取組の目的	水辺の環境を題材とした講義や野外観察を通して、児童の河川・湖沼及び水生生物に対する理解を深め、身近な水環境を守っていくことの大切さを感じ、併せて、釜房ダム貯水池の果たしている役割や水質を保全することの重要性を考えてもらうこと。
実施場所	名取川水系北川(職員による水生生物・河川水採取), 川崎町立川崎第二小学校
事業期間	令和3年7月15日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>7月15日, 川崎町立川崎第二小学校の生徒が, 水生生物の観察及び水質調査を実施。 ※雨天の影響により, 河川での水辺教室を中止し, 理科室で職員が事前に採取した水生生物の観察及び河川水の水質調査を実施した。</p>
連携団体等	川崎町町民生活課
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物採取の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の観察</p> </div> </div>	
取組の点検	生物調査の結果, 水質階級 I の生物が見つかり, 「きれいな水」という結果になった。
今後の取組目標	今後も釜房ダム流域の小学校に対して継続的に実施していく。


流域水循環計画取組状況

団体名称	麒麟ビール株式会社仙台工場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	①水源の森活動 ②工場周辺清掃活動
取組の目的	①水源地の環境保全 ②工場周辺の自然保護
実施場所	①北蔵王山麓国有林 ②工場周辺(仙台市宮城野区港)
事業期間	①2007年9月～ ②1983年～
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>①仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林(もり)制度」を2007年9月国土緑化推進機構と覚書締結し、保全活動を行っています。(平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託)</p> <p>②工場周辺の清掃活動を毎月定期的実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p>
連携団体等	—
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>平成25年度から毎年実施していた防災林再生活動がコロナ影響により令和3年度は実施できず、今年度は工場周辺清掃活動を毎月1回実施する活動のみとなりました。</p>	
取組の点検	コロナ影響で防災林再生活動が実施できませんでした。
今後の取組目標	次年度は防災林再生活動再開を計画します。

報告団体等

麒麟麦酒株式会社 仙台工場

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	広瀬川
事業期間	令和3年8月
取組の概要	【令和3年度の主な取組】 8月4日、仙台市立八木山中学校の生徒が、水生生物による簡易水質調査を実施。
連携団体等	—
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川 (R3.8.4)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川 (R3.8.4)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

団体名称	新浜町内会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり
取組の目的	貞山運河を新浜や沿岸部の復興まちづくりに活かすための魅力を掘り起こす。
実施場所	新堀(貞山運河 七北田川～名取川)
事業期間	2021(令和3)年6月20日(日)、8月8日(日)、9月5日(日)、10月17日(日)、11月21日(日)
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>新浜町内会が主催し、貞山運河の新堀界限において①自然観察(植物)、②水辺の生きもの観察、③渡し舟と海岸清掃、④くらし(松葉さらい)の各テーマで、新浜フットパスのイベントが開催された。</p>
連携団体等	貞山運河倶楽部、カントリーパーク新浜、NPO法人水・環境ネット東北 東北学院大学(平吹ゼミ, 菊池ゼミ)、宮城教育大学(棟方ゼミ)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲自然観察(2021.6.20)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲生きもの観察・釣り体験(2021.9.5)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲渡し舟(2021.8.8)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲海岸清掃(2021.10.17)</p> </div> </div>	
取組の点検	各関係団体等と連携し、継続して実施している。
今後の取組目標	広く情報発信を行い、仙台市民が沿岸部を訪れるきっかけづくりを行う。

報告団体等 特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

流域水循環計画取組状況

団体名称	東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	名取川頭首工魚類調査業務
取組の目的	名取川頭首工は、平成28年度から改修工事を実施しており、周辺の魚類等の生息状況を把握し、工事が魚類等に影響がないかを確認する。
実施場所	名取川(名取川頭首工周辺)
事業期間	令和3年8月～11月
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚類(重要種等)の生息状況を確認し、工事による影響等を把握するための基礎資料とする。 底生動物(重要種等)の生息状況を確認し、工事による影響等を把握するための基礎資料とする。
連携団体等	—

【取組状況の結果・写真・図表等】



魚類調査結果 (令和3年9月)

No.	目名	科名	種名	名取川頭首工周辺 (R3年9月)		
				頭首工下流域	頭首工上流域	合計
1	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ	2		2
2	コイ	コイ	オイカワ	16	12	28
3			アブラハヤ	8		8
4			ウグイ	3		3
5			モツゴ		1	1
6			クモロコ	4	13	17
7			ニゴイ	30		30
8		ドジョウ	ドジョウ類		1	1
9			ヒガシシマドジョウ	1		1
10	サケ	アユ	アユ	4		4
11	ボラ	ボラ	ボラ	4		4
12	スズキ	サンフヤシ	オオクチバス	2		2
13			コクチバス	4		4
14	スズキ	ハゼ	マハゼ	2		2
15			アマチチブ	12		12
16			シマヨシノボリ	25		25
17			オオヨシノボリ	21		21
18			トウヨシノボリ類	2		2
19			ウキゴリ	10		10
-	6目	7科	19種	17種	4種	19種
				150個体	27個体	177個体

底生動物調査結果 (令和3年9月)

No.	門名	綱名	目名	定量+定性調査における確認種数 (令和3年度・9月22日)			主要分群群
				頭首工下流域	頭首工上流域	全体	
1	海綿動物門	管海綿綱	-	1	1	-	
2	扁形動物門	有櫛状体綱	-	1	1	-	
3	軟体動物門	腹足綱	-	4	1	4	
4		二枚貝綱	-	1	1	1	
5	環形動物門	ミズミミ	-	1	3	4	
6	節足動物門	軟脚綱	-	5	5	8	
7		昆虫綱	(総合計数)	76	22	88	
8			カゲロウ目 (幼虫目)	25	3	26	
9			トンボ目 (幼虫目)	3	3	5	
10			カワガサ目 (セキ類目)	4		4	
11			カメムシ目 (半翅目)	3	3	5	
12			ヘビトンボ目	2		2	
13			トビケラ目 (毛翅目)	13	2	14	
14			カエ目 (双翅目)	19	8	23	
15			コウチュウ目 (鞘翅目)	8	3	10	
			合計種数	89	31	107	



取組の点検 監視すべき外来生物のタイワンシジミが確認されたことから、生息地が拡大しないよう引き続き留意が必要。

今後の取組目標

- 魚類(エビ・カニ類を含む)の上流への移動経路である魚道の適度な流量維持。
- 工事濁水等が河川に流出しないよう配慮。

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	名取川水系水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)
取組の目的	名取川水系における直轄管理区間を対象として、両生類・爬虫類・哺乳類調査を実施し、河川管理上の基礎資料とするもの。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	令和3年4月～令和4年3月
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名取川水系の両生類・爬虫類・哺乳類の経年変化を把握する。 ・今回調査から名取川河口部の調査地区に井土浦が追加。井土浦の自然環境は東日本大震災後の津波被害から徐々に回復しつつあり、特に井土浦の両爬哺相の変化に着目して、分析評価を行った。
連携団体等	—

【取組状況の結果・写真・図表等】

- ・両生類4科8種、爬虫類3科5種、哺乳類7科12種の計14科25種を確認。
- ・新規確認種はツチガエル、ハツカネズミ等の5種。
- ・重要種はトウキョウダルマガエル、ツチガエルの2種(初確認)。
- ・外来種はウシガエル、クサガメ等の5種。
- ・名取川下流域で過去確認されている両生類・爬虫類・哺乳類が継続的に生息していることを確認。
- ・すべての調査地区で既往調査より今回調査の確認種数が最も多くなった。名取川河口部・広瀬橋では両生類・爬虫類が少なく、広瀬川合流点では両生類・爬虫類の確認が多い傾向は変わり無かった。
- ・ウシガエルは広瀬川合流点にて増加傾向、ハクビシンは分布の拡大傾向がみられた。

主な調査方法と実施状況



フィールドサイン法 無人撮影法 捕獲法
(中・大型哺乳類)

確認された主な種



トウキョウダルマガエル



モモジロコウモリ

確認された主な外来種



ハクビシン

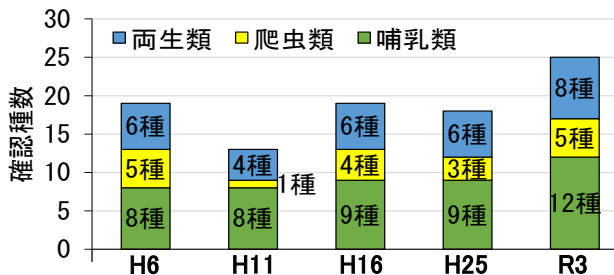


ウシガエル



クサガメ


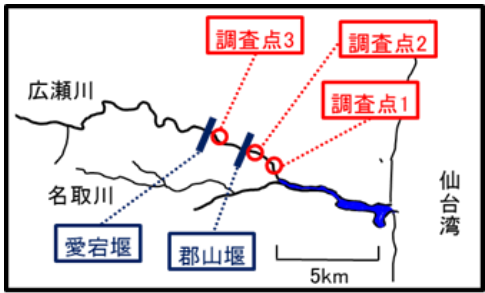

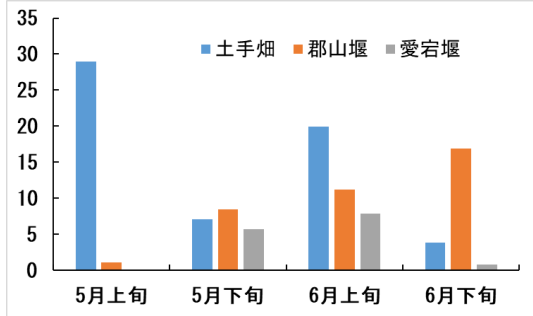
経年確認種数の比較



取組の点検 生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。

今後の取組目標 良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																					
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域 ・阿武隈川流域																					
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系																					
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)																					
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること																					
実施場所	広瀬川(土手畑付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近)																					
事業期間	令和3年5月, 6月																					
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>5月, 6月に投網を用いてアユを採捕し, 天然アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として, 宮城県のホームページ上に公開した。</p>																					
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合																					
	<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユの採捕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>採捕したアユ</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</p> <table border="1" style="margin: 0 auto; font-size: small;"> <caption>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</caption> <thead> <tr> <th>調査点</th> <th>5月上旬</th> <th>5月下旬</th> <th>6月上旬</th> <th>6月下旬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土手畑</td> <td>29</td> <td>7</td> <td>20</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>郡山堰</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>愛宕堰</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> </div>		調査点	5月上旬	5月下旬	6月上旬	6月下旬	土手畑	29	7	20	4	郡山堰	1	8	11	17	愛宕堰	0	5	8	1
調査点	5月上旬	5月下旬	6月上旬	6月下旬																		
土手畑	29	7	20	4																		
郡山堰	1	8	11	17																		
愛宕堰	0	5	8	1																		
取組の点検	アユが遡上していたが平年より少なく, 体サイズは全体的に小さかった。																					
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため, 今後も調査を継続する。																					

流域水循環計画取組状況

団体名称	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	阿武隈川水系
事業期間	昭和50年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質異常時の対応に関する講習会 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部

【取組状況の結果・写真・図表等】



水質異常時の対応に関する講習会での
バックテスト実施状況



川をきれいにする児童图画・ポスター 展示状況



オイルフェンス設置訓練

ホームタンクからの油流出にご注意を!

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

注意ポイント①
灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」

注意ポイント②
ホームタンクや給油管が破損していませんか? 漏洩の点検を行い流出事故防止に努めましょう。

油流出を発生したらすぐに、消防署・警察署・市町村または国や県の機関へ連絡を!

油の回収や処理にかかった費用は**原因者**の負担になります!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
北上川水系水質汚濁対策連絡協議会
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局)国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国運事務所 ☎022-304-1813
北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局)国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 ☎0225-94-9852

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和3年の水質事故件数は1件となっている。今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	河川空間美化&竹財活用プロジェクト
取組の目的	河川敷に広がる放置竹林をきれいにして、河原と一体化した癒しの空間にできたら、楽しいし、気持ちいい!!阿武隈ライン舟下りのお客様も美しい空間でおもてなし!それに間伐で採取した竹を資源として活用し厄介者を宝に変える一石二鳥のプロジェクトです。
実施場所	阿武隈川 丸森町舘矢間地区
事業期間	令和3年12/1, 12/27. 令和4年1/16, 1/19, 1/21, 1/27, 2/1, 2/3, 2/7, 2/8, 2/10, 2/12, 2/13, 2/15, 2/22, 2/24, 2/26, 3/1, 3/3, 3/5, 3/8, 3/13, 3/15, 3/24, 3/28, 3/29
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>震災後全く手入れされず藪化、加えて平成元年東日本台風による河川ゴミが残存する光景を憂い、竹藪から美しい竹林へ蘇らせるべく次の作業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員有志による枯れ竹、古竹の間伐、ごみの撤去(12月～3月:平日 延べ22日) ・一般ボランティア募集による枯れ竹・ゴミの撤去(1月～3月:月1回:日曜日)
連携団体等	一般財団法人丸森町観光物産振興公社
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>整備前(2021.9.7撮影)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>整備前(2021.10.20撮影)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>整備中(2022.2.13撮影)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>整備中(2022.3.13撮影)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>整備中(2022.4.6撮影)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>中央大学学生ボランティア (2022.3.5撮影)</p> </div> </div>	
取組の点検	はじめは会員有志のみで細々と始めた活動であるが、一般ボランティアを募集したところ以外に多くの人に参加してくれるようになり月一の交流の場にもなりつつある。
今後の取組目標	一般ボランティア参加者の交流の場としても活動を地道に継続させながら、将来的には河川協力団体として指定されるような組織に拡張できれば嬉しい。

報告団体等 特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会

流域水循環計画取組状況

団体名称	蔵王町環境政策課ジオパーク推進室
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ジオパーク出前講座
取組の目的	理科の単元学習に加え、身近な自然環境や防災への理解・関心を高めるとともに、蔵王ジオパーク構想の周知を図る
実施場所	松川(遠刈田温泉地内)～白石川(白石市北白川地内)～阿武隈川(柴田町地内)～鳥の海(亶理町地内)
事業期間	令和3年9月14日、10月14日、11月1日、11月5日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元小学生を対象に、理科の単元である「流れる水のはたらき」に関する学習において、川の観察を通して石や地形の変化、水の循環及び防災の説明を行う。 ・教育現場を通じ、教職員及び児童に対して蔵王ジオパーク構想の普及活動を行う。
連携団体等	永野小学校、円田小学校、宮小学校、遠刈田小学校、教育委員会生涯学習課
【取組状況の結果・写真・図表等】	
   <p>松川(遠刈田温泉地内) 白石川(白石市北白川地内) 阿武隈川(柴田町地内)</p>   <p>鳥の海(亶理町地内) ジオパークの解説</p>	
取組の点検	町内において事業を実施していない学校があり、普及・啓発に努めたい。
今後の取組目標	教育現場を通じて身近な自然環境や防災への理解・関心を高めるとともに、蔵王ジオパーク構想の普及活動を継続する。

報告団体等 蔵王町環境政策課ジオパーク推進室

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会																														
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域																														
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																														
活動事業名	南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業																														
取組の目的	荒地を森林に復元することで、水源涵養機能の向上、生物多様性の保全、地球温暖化防止策の推進を図る。																														
実施場所	白石市福岡八宮不忘山の当会所有地																														
事業期間	平成11年～令和10年度(後継者がいれば30年後位まで)																														
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>整備した3つの森(13.7ha)の下草刈り、枝打ち、間伐等の育林作業。高木の成長調査。カメラを設置し動物の生態調査を行いHPで公開。2012年～2021年度の活動記録誌『蔵王の森の物語Ⅱ』の作成。</p>																														
連携団体等	—																														
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>3つの森の8m以上の樹木調査報告</p> <p>リスの森(約2.5ha)、アナグマの森(約2.5ha)、彩遊の森(約8ha)、この3つの森での8m以上の樹木調査は、2017年度から行っている。2017年度調査では、彩遊の森の調査はできなかったため、表ではその部分が欠落している。一番面積の広い彩遊の森の数が一番少ないというのは、土壌条件の差と思われる。リスの森とアナグマの森は畑の跡地への植林で、土壌は肥沃であった。彩遊の森はススキや笹のはびこる原野であり、土壌はやせ地だった。この違いが、そのまま植林木の成長の違いとなって表れていると思われる。</p> <p style="text-align: center;">各森の 8m 以上の年度別本数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>場所/調査年度</th> <th>2017年</th> <th>2018年</th> <th>2019年</th> <th>2020年</th> <th>2021年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リスの森 (2.5 ha)</td> <td>7</td> <td>44</td> <td>100</td> <td>179</td> <td>287</td> </tr> <tr> <td>アナグマの森 (2.5 ha)</td> <td>10</td> <td>90</td> <td>182</td> <td>239</td> <td>451</td> </tr> <tr> <td>彩遊の森 (8.0 ha)</td> <td>?</td> <td>18</td> <td>49</td> <td>124</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>年度別本数</td> <td>17+?</td> <td>152</td> <td>331</td> <td>542</td> <td>965</td> </tr> </tbody> </table>		場所/調査年度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	リスの森 (2.5 ha)	7	44	100	179	287	アナグマの森 (2.5 ha)	10	90	182	239	451	彩遊の森 (8.0 ha)	?	18	49	124	227	年度別本数	17+?	152	331	542	965
場所/調査年度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年																										
リスの森 (2.5 ha)	7	44	100	179	287																										
アナグマの森 (2.5 ha)	10	90	182	239	451																										
彩遊の森 (8.0 ha)	?	18	49	124	227																										
年度別本数	17+?	152	331	542	965																										
取組の点検	高木の成長調査や動物の生態調査を行うことで、荒地が森に復元していく様子が確認できる。																														
今後の取組目標	活動できる会員がいる限り、現在行っている育林作業を続けていく。																														

流域水循環計画取組状況

団体名称	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	阿武隈川流域での水源涵養の取り組み
取組の目的	整備対象としている森林の自然環境を守り、水源涵養力を確保することを目的に実施
実施場所	宮城県刈田郡蔵王町大字円田字土浮山
事業期間	2017年4月1日～2027年3月31日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>下刈、除伐、保育間伐などの森林整備を行うことで、林内に適度に光が射し込み、下草などの下層植生が繁茂しているため、水源涵養機能や土砂流出防止機能が高くなる。幹が太く、生育が良くなり、風や雪にも折れにくくなるほか、下層植生が豊かになり、多様な生物の生息を維持できるようになる。</p>
連携団体等	白石蔵王森林組合、円田生産森林組合
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	
取組の点検	計画に基づき都度実施
今後の取組目標	本取り組みの一環として実施している「水源涵養(植林活動など)」をテーマとした「森に学ぼう」プロジェクトを年内に実施を予定しているほか、2023年より対象地域の拡大を予定している

報告団体等 **コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社**

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所														
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域														
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系														
活動事業名	阿武隈川水系(下流)水辺現地調査(河川環境基図)														
取組の目的	阿武隈川水系(下流)における河川水辺の国勢調査として、河川環境基図を作成し河川管理上の基礎資料とするもの。														
実施場所	阿武隈川水系(下流)直轄管理区間														
事業期間	令和3年4月～令和4年3月														
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 阿武隈川水系下流域の河川植生、河川形態等の経年変化を把握する。 今回調査は令和元年東日本台風から2年後の調査であり、大規模出水やその後の河川整備に伴う河川環境の変化に特に着目して、分析評価を行った。 														
連携団体等	—														
【取組状況の結果・写真・図表等】	<p>・確認された群落は 86 区分(草本群落 39 区分、木本群落 22 区分、人為的利用等 25 区分)。</p> <p>・新規区分は7区分(コカナダモ群落、ハマニガナ群落、ヤマアワ群落、ヤマグワ群落(低木林)、ノイバラ群落等)。</p> <p>・重要種はミズアオイ、タコノアシ等の4種を確認。</p> <p>・重要種が優占するアイアシ群落、オオクグ群落は河口付近(0.8km周辺)で確認。</p> <p>・アレチウリ群落の分布を確認。</p> <p style="text-align: center;">河口部の植生変化</p> <p>・阿武隈川河口の砂州や植生は東日本大震災で発生した津波で消失。その後、H28調査で回復が確認され、R3調査ではハマニガナ群落、ハマニンニク群落、ヨシ群落等の範囲拡大を確認。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>調査実施状況</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>塩沼植物群落</td> <td>単子葉草本群落</td> </tr> <tr> <td>砂丘植物群落</td> <td>その他の低木林</td> </tr> <tr> <td>一年生草本群落</td> <td>人工構造物</td> </tr> <tr> <td>多年生広葉草本群落</td> <td>自然裸地</td> </tr> <tr> <td>ヨシ群落</td> <td>開放水面</td> </tr> <tr> <td>オキ群落</td> <td>グラウンドなど</td> </tr> </table> </div> <p style="text-align: center;">阿武隈川河口部の植生変化の状況</p>			塩沼植物群落	単子葉草本群落	砂丘植物群落	その他の低木林	一年生草本群落	人工構造物	多年生広葉草本群落	自然裸地	ヨシ群落	開放水面	オキ群落	グラウンドなど
塩沼植物群落	単子葉草本群落														
砂丘植物群落	その他の低木林														
一年生草本群落	人工構造物														
多年生広葉草本群落	自然裸地														
ヨシ群落	開放水面														
オキ群落	グラウンドなど														
取組の点検	河川環境基図は、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。														
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。														

流域水循環計画取組状況

団体名称	亶理地区管理体制整備推進協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	亶理用水路学習会
取組の目的	一級河川阿武隈川の岩地蔵取水口から農業用水として亶理耕土約3000ヘクタールにかんがいされる水が地域産業、生活と密接な関わりがあることについて学び、地域の未来を支える子供たちに、その豊かさと歴史、農業基盤を支える水利施設の重要性を教示する取り組み。
実施場所	亶理町, 山元町内
事業期間	平成20年度から令和3年度(予定)
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>(1) 亶理小学校4年生113名に亶理用水路の役割について学習会開催(令和3年7月6日)</p> <p>(2) 逢隈小学校4年生107名に昔の農具、農業施設の役割、いきものの生態について学習会開催(令和3年7月9日)</p> <p>(3) 高屋小学校2年生10名と水路でのいきもの調査実施(令和3年7月12日)</p> <p>(4) 山下第一小学校4年生11名に亶理用水路と分水施設の役割について学習会開催(令和3年8月31日)</p>
連携団体等	東北農政局阿武隈川調査管理事務所, 宮城県仙台地方振興事務所, 宮城県土地改良事業団体連合会, 亶理町, 山元町, みやぎ亶理農業協同組合, 亶理町区長会, 山元町区長会, みやぎ亶理農業協同組合女性部, 亶理土地改良区
【取組状況の結果・写真・図表等】	
取組の点検	阿武隈川の水が農業水路を通じて田んぼに入り、生きものを育て、暮らしを支えてきたことについて学ぶことができた。また、水路など危険な場所に近づいてはだめなことを学んだ。
今後の取組目標	関係団体と連携しながら継続的活動を実施する予定

流域水循環計画取組状況

団体名称	沼田七福神舞保存会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	田んぼの生き物調査
取組の目的	七福神舞保存会メンバーの機運醸成を図りながら地域を盛り上げるため、住民たちが楽しめるイベントとして、生き物調査を行うことを目的とする。
実施場所	柴田郡村田町沼田地内
事業期間	令和3年10月25日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>・村田町からの依頼を受け、農山漁村集落体制づくり支援業務において、沼田地区の子供を対象として生き物踏査を実施し、七福神舞の伝承について機運醸成を図りながら、地域を盛り上げることを目的とする。</p>
連携団体等	村田町、宮城県大河原地方振興事務所
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>同定の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>児童が採取したヌマエビとザリガニ</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>七福神舞を鑑賞する児童</p> </div>	
取組の点検	ヌマエビやザリガニ等の多くの生き物を捕まえることができ、児童たちから好評であった。七福神舞伝承について機運醸成が図れた。
今後の取組目標	今年度からは場整備事業の調査が開始することから、農業・農村の持つ役割について理解を深めていくとともに、今後も地域住民と連携し、七福神舞の機運醸成を図りながら地域を盛り上げていく。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

流域水循環計画取組状況

団体名称	白石土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)
取組の目的	農業用水路やため池及び上流域の生き物調査研究を行い、生態系保全を取り組みながら、農地の多面的機能や土地改良施設の役割の啓蒙活動を行うことを目的とする。
実施場所	白石市福岡地内
事業期間	令和3年10月29日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 白石市土地改良区職員が指導員となり、白石市立福岡小学校の児童43名を対象として福岡長袋地域の水源における生き物調査を実施した。 採取した生き物を観察し、地域の生態系の保全及び環境保護について学習した。
連携団体等	白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>同定の様子</p> </div>	
取組の点検	生き物図鑑や下敷きを活用し、採取した生き物と見比べることで、身近な水源に生息する生き物を特定しながら観察することができた。
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を行い、地元児童に地域への愛着を持ってもらうとともに、農地の多面的機能や土地改良施設の役割に対する理解を促進する。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質事故対応講習会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>	
取組の点検	令和3年1月～12月までの水質事故件数は8件(北上川水系(下流)2件、鳴瀬川水系6件)となっている。今後も継続的な取り組みが必要である。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

報告団体等

東北地方整備局


流域水循環計画取組状況

団体名称	おおさき生きものクラブ
対象流域	南三陸海岸流域・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	おおさき生きものクラブ
取組の目的	子どもたちに大崎市の豊かな自然環境や身近にいる生きものたちとの「ふれあい」と「気づき」をとおして、「自然と共生した持続可能な地域社会づくり」を担う子供たちの育成を目的としている。
実施場所	大崎市内
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>環境団体、行政が連携し、子どもや保護者を対象にラムサール条約湿地「化女沼」、「蕪栗沼・周辺水田」におけるマガンなどの生きものの観察、鳴瀬川流域の小河川における、魚の採取と観察、里山での植物観察など、生きものや自然とのふれあい、環境学習プログラムを実施。</p>
連携団体等	NPO法人エコパル化女沼、NPO法人蕪栗ぬまっこクラブ、NPO法人田んぼ、NPO法人シナイモツゴ郷の会、NPO法人鬼首山学校協議会、大崎自然界部、Social Academy 寺子屋、大崎市
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼの生きもの調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シナイモツゴとゼニタナゴを守ろう</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>いぐねの里の自然体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>サケの観察会</p> </div> </div>	
取組の点検	コロナ禍により、回数と時期、人数を制限して実施。計10回実施。
今後の取組目標	引き続き、環境団体と連携した学習プログラムの実施及び新たなプログラムの検討を行う。

報告団体等



大崎市

流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区・泉区), 阿武隈川流域(七ヶ宿町)
事業期間	令和3年度～令和7年度
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】 地域住民が自主的に行う森林整備活動を推進するため、 ・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」-1団体 ・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」-7団体 と協定を締結(協定面積:約522ha)し、それぞれの団体において、下草刈り、除伐などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p style="text-align: center;">< 協定団体による森林整備活動の様子 ></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【枝打ち体験】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【枝打ち後の森林】</p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も継続して、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課				
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系				
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業				
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進				
実施場所	県内一円				
事業期間	平成20年度 ～				
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>近年、手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において、CSR活動の一環として森林づくりに取り組む企業と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>				
連携団体等	森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
○協定締結状況					
	実施市町村	件数	面積(ha)		
南三陸海岸流域	女川町	2	1.65		
北上川流域	登米市	1	35.68		
鳴瀬川流域	利府町ほか2	11	25.10		
阿武隈川流域	蔵王町	1	24.16		
計	6	15	86.59		
					
作業風景(企業)		作業風景(企業)			
取組の点検	事業の普及を引き続き行う。				
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し、県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。				

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課				
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進				
実施場所	県内一円				
事業期間	平成5年～				
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ, 市町村, 住民団体, ボランティア団体, 企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に, 当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>				
連携団体等	—				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
	実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種	
南三陸海岸流域	気仙沼市ほか1	5	724	コナラ外	
北上川流域	栗原市ほか2	6	472	コナラ外	
鳴瀬川流域	東松島市ほか1	3	187	ヤマザクラ外	
阿武隈川流域	白石市ほか4	7	364	ヤマザクラ外	
計	11	21	1,747		
					
	集合写真(住民団体)		作業風景		
取組の点検	引き続き事業の普及を行い, 植樹活動の推進を図る。				
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動へ関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る				

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課



流域水循環計画取組状況

団体名称	スマイルリバーサポーター(総称)		
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	みやぎスマイルリバープログラム		
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上通して、住民参加のまちづくりを図ること。		
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川		
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)		
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】 以下の要件を満たす場合には、管轄する各土木事務所または各地方ダム総合事務所が認定し、団体名を表示した看板設置活動に必要な物品の支給及び草刈り機の無料貸出を行っている(それぞれ希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。 [要件] ・5人以上の団体(NPO, 自治会, 商工会, クラブ会等) ・対象区間の100m以上間での河川美化活動を行うこと</p>		
連携団体等	関係市町村		
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】 各流域におけるスマイルリバーサポーターの認定団体数と活動状況について</p>			
	主な活動区域	令和3年度末 認定団体数	うち令和3年度 新規認定団体数
鳴瀬川流域	北上運河・多田川・大江川	16	0
北上川流域	迫川・江合川・長沼川	63	2
名取川流域	広瀬川・笹川・名取川	83	10
阿武隈川流域	白石川・斎川・新川	24	6
4流域合計		156	15
			
北上川水系古川での清掃作業		鳴瀬川水系北上運河での清掃作業	
取組の点検	スマイルリバーサポーターの認定団体は増加しており、美化活動区間も確実に延びている。		
今後の取組目標	引き続き認定団体数が増加するように、河川課HPや河川課フェイスブック、県政だより等により周知を実施していく。		

報告団体等

宮城県土木部河川課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産林政部林業振興課
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業
取組の目的	森林・山村の多面的機能維持向上
実施場所	県内 一円
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>森林づくりや緑化活動を展開する団体などに対し、森林整備などの森林づくり活動、環境緑化活動の支援を行った。</p>
連携団体等	地域団体等 28団体
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(伐採, 玉切り作業)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(竹林の整備)</p> </div> </div>	
取組の点検	44.8ヘクタールの里山林保全活動や、15.1ヘクタールの侵入竹除去・竹林整備活動等が実施された。
今後の取組目標	引き続き、森林の多面的機能の発揮を図るとともに山村地域のコミュニティの維持・活性化に向けた活動支援を行う。

報告団体等

宮城県水産林政部林業振興課

流域水循環計画取組状況

団体名称	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(978組織)						
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系			
活動事業名	多面的機能支払交付金事業						
取組の目的	農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮するために、地域で共同作業を行い、農地や農業用水路等の地域資源の適切な保全管理を行う						
実施場所	33市町村(利府町・女川町を除く)						
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日						
取組の概要	<p>【令和3年度の主な取組】</p> <p>地域の共同活動により、農地及び農業用水路等の保全管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象区域の水路の泥上げ・草刈り・補修等を実施 ・子供会等と連携した生きもの調査を実施 						
連携団体等	土地改良区、自治会、PTA、子供会等						
【取組状況の結果・写真・図表等】							
 <p>水路の泥上げ</p>		 <p>水路の草刈</p>		<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>R3実績</p> <p>○保全対象農地面積 74,311ha (カバー率 64%)</p> <p>○取組組織数 978組織</p> </div>			
 <p>生きもの調査</p>		 <p>水路法面の保護及び植栽</p>					
取組の点検	保全対象となる農用地がR2と比較して約300ha増加した						
今後の取組目標	みやぎ食と農の県民条例の指標である、保全対象農用地の農振農用地面積に対するカバー率64%を維持できるよう、地域の共同活動を支援していく						

報告団体等

宮城県農政部農山漁村なりわい課